

|      |  |      |          |  |                      |      |      |
|------|--|------|----------|--|----------------------|------|------|
| 科目名  | 芸術 I (音楽)<br>Art I (Music)   |      |          | 担当教員   | 漆原 美紀<br>(窓口教員：坂本具償) |      |      |
| 学年   | 1年   | 学 期  | 通年       | 履修条件   | 必修                   | 単位数  | 1    |
| 分野   | 一般   | 授業形式 | 講義:実技:観賞 | 科目番号   | 12120011             | 単位区分 | 履修単位 |
| 学習目標 | 1・2年次の2年間を通じて、音楽に関する基礎知識を学び、楽器演奏を通じて基礎的表現力を身につける。音楽教養を通して創造性に富む有為な人材の育成を目標とする。   |      |          |  |                      |      |      |
| 進め方  | 教科書やプリントを用いて講義を進め、音楽の視聴や楽器演奏を通じて授業内容の理解や応用力を高める。適時、演習を実施し、理解度を確認する。  |      |          |  |                      |      |      |
| 学習内容 | 学習項目 (時間数)   |      |          | 学習到達目標   |                      |      |      |
|      | 1. ガイダンス(1)<br><br>2. 観賞(6)<br>プロの演奏家の演奏鑑賞<br>ミュージカル<br>オペラ<br>映画 など<br><br>3. リコーダー (6)<br>リコーダーの運指法<br>奏法の基礎<br>独奏<br>アンサンブル<br><br>4. ギター(7)<br>ギターの基礎<br>ギターの運指法・奏法<br>独奏<br><br>5. 楽典 (10)<br>音<br>譜表と音名<br>音符と休符<br>リズムと拍子<br>音程・音階<br><br>前期末・後期末試験(実施せず) |      |          | 音楽文化に対する総合的な理解を深め、その良さや美しさを感じ取ることができる。<br><br>基本的な演奏技能を向上させ、楽譜に忠実に表現豊かに演奏することができる。アンサンブルの場合、全体のバランスや調和を感じ取ることができる。<br><br>フレージングと全体のまとまりをとらえ、曲想に合った演奏ができる。弦楽奏の音色と響きを感得できる。<br><br>音楽に関する基礎的な知識(音符・休符・音名・拍子・音程・用語)や法則を理解できる。<br><br>学習・教育目標 (A) |                      |      |      |
| 評価方法 | 筆記試験 50%・実技試験 50%として評価する。  |      |          |  |                      |      |      |
| 履修要件 | 特になし   |      |          |  |                      |      |      |
| 関連科目 | 芸術 I (音楽) (1年) → 芸術 II (音楽) (2年)   |      |          |  |                      |      |      |
| 教 材  | 教科書：「Joy of Music」 著者：畑中良輔 出版：教育芸術社  |      |          |  |                      |      |      |
| 備 考  | この科目は、「香川高等専門学校単位追認試験実施申合せ」第8条1項に該当する科目であり、本年度内及び進級後に単位追認試験が実施できません。この科目の単位修得が進級要件となりますので、必ず修得して下さい。   |      |          |  |                      |      |      |